

(別添7)

事業所名 グループホーム しらゆり竹田

2 目標達成計画

作成日: 平成 27 年 8 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	職員は利用者の心身状態(精神的変化、身体的変化)を敏感に感じ取り、適切な対応が出来るよう心掛けているが、精神的変化(特に不穏時、興奮時)については、適切な対応方法が見つからず、利用者は精神的に不安定な状態が長く続くことがある。	①職員は、利用者の心の変化をいち早く読み取り、精神的に不安定になるのを未然に防ぐ。 ②職員は、利用者が精神的に不安定な状態になっても、適切な対応が出来るようスキルアップする。	介護計画作成時に、利用者の身体的介護の支援方法だけでなく、なぜ精神的に不安定になるのか根拠(生活歴、人間関係、環境等)を明らかにし、具体的な心の支援方法をケアプランに盛り込み実施していく。	5ヶ月
2					
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。